

第1回 開校等準備委員会質疑応答等

区分	委員からの質問及び発言の内容	教育委員会事務局の回答内容
校名	校名（案）の募集チラシについて、児童・生徒がいる世帯は学校をとおして配布するというので良いか	そのとおりである。自治会に加入していない世帯や他の地域から通学している児童生徒についても学校をとおして配布し漏れの無いようにしていきたい。
	校名（案）の募集要項（案）に他の名称や商標などに類似しないこととあるが、確認方法はありますか	これまで市で行ってきた公募の際には、特許庁の検索システムJ-PlatPatを活用した実例があることから、今回も同様にした。
	募集のチラシに確認方法を記載しておいて欲しい	その様にする。
	校名（案）について専門家に依頼するようなことは考えていないのか	アンケートの結果を踏まえ、地域の皆様により、責任を持って愛着のある校名を決めていくこととしたいと考えている。専門家が決めるといった意見はアンケートにおいて少なかったことから、公募ということで提案させていただいている。
	最優秀賞、優秀賞において、入賞した校名を応募した者が複数になることも予想されるが、全員に記念品を贈呈するのにか	あまりにも多い場合は検討しなければならないが、予算の配分を変える等して対応していきたい。
通学	スクールバスの運行は無いということか	平磯・磯崎・阿字ヶ浦地区統合校基本構想において、通学方法の基本方針については徒歩と湊線を主体としており、スクールバスの運行は行わないこととしている。
	低学年の児童の通学方法については、どの様になるのか	基本的には他の学年と同じであり、小学生は、通学距離が1.5kmを超える場合には最寄り駅から湊線を利用することになる。この距離については、市内の学校の実情等を勘案したものである。
	湊線乗降時における車両とホームの間のできる隙間が危険だと思われるが、対策はどうなっているのか	湊線乗降時の車両とホームの間のできる隙間への対策については、使用車両が同一ではないことや、駅によってホームの形状（カーブ等）が異なることから統一した対応が難しい状況である。今年の夏頃までに各小学校において乗車体験を行ってもらう計画であり現在準備を進めているところである。乗車体験において課題等を抽出し対策をしていきたい。
	湊線による登下校時に保護者（低学年児童）の付き添いは必要ないのか	通学班による集団登校を想定している。湊線乗降時においては上級生が低学年のサポートをする場面も出てくると思われるが、不足する部分については何らかの対策を講じなければならないと考えている。
	平磯駅と磯崎駅はホーム等が狭いと思うが改修はしないのか	利用人数の関係上心配されるのは平磯駅だと思われる。児童生徒が安全に待機できるかについては、体験乗車等をおして検証していく予定である。またホームへの屋根（不足している箇所）の設置や転落防止柵（新駅も含む）の設置についてもひたちなか海浜鉄道と協議しながら対応していきたい。磯崎駅については、想定される利用人数に対応可能な広さが確保されていると考えられる。
	湊線乗降時の安全対策には、自治会による見守りも含まれるのか	今後保護者や自治会に協議をさせていただきたいと思っている。自治会に見守りをお願いすることもあるかもしれないが、必ず実施していただくということではない。
	湊線による通学について、台風など雨風が強い時の対応はどうなるのか	現在台風等の時は、登校時刻を繰り下げたり、下校時刻を繰り上げるなどの対応をしている。湊線を使う場合でも最寄り駅まで徒歩で行くことが可能であるか否かにより判断することになると思われる。またひたちなか海浜鉄道からは雨風による運休はほとんど無いということを確認している。
	統合校の正門前の交差点について陸橋の設置はしないのか、登校時は交通指導員がいるので信号機で安全確保が出来ると思われるが、下校時は児童生徒によって時間帯が異なるため信号機のみでは安全確保が不十分なのか	陸橋の設置予定はない。校内に湊線の発着までの間の待機場所を設けたり、時間割を湊線のダイヤに合わせる方向で検討していることから、ある程度の人数がまとまって駅に向かうことを想定している。また低学年については、しばらくの間教職員の負担にならない程度に見守りをしてもらおうと考えている。登下校時の見守りについては今後皆さんからの意見をいただきながら検討してまいりたい。また登校時の交通指導員の配置については現在のところ決まっていない。
	湊線については、定期券が配布されるということで良いか。また紛失した場合はどうなるのか	定期券の配布を予定している。紛失した場合でも再発行は可能と思われる。
	統合校に対応した湊線の特別ダイヤはあるのか	単線であるため増便はできないとひたちなか海浜鉄道から聞いている。また登校時間帯の上り下りの時間差については、現在より縮小できるよう取り組んでいきたい。
	新駅にすれ違い用の引き込み線を設置する予定は無いのか	引き込み線の設置予定はない。
学校運営	運動会等の学校行事の実施時期はどうなるのか	基本的には全学年での合同実施を想定しており、中学生の総体や修学旅行の実施時期を考慮しながら運動会等の実施時期を検討しているところである。
	統合校の部活については7年生からということで良いか。	日本中学校体育連盟の規定により部活動は7年生からであるが、安全に配慮した上で5、6年生が運動部や吹奏楽部の練習に参加することが考えられる。小学生の部活動への参加についてはある程度の制限はかかってくると思われる。
施設設備	砂塵対策については防風林のみか	防風林以外に、野球エリアの両翼に設置するネットの下から4mには防砂ネットを張る予定である。野球エリア、共用グラウンド、小学校用グラウンドには井戸水を利用したスプリンクラーを設置する予定であり、その他グラウンド舗装についても砂塵が発生しづらい工法を考えている。また市内で初めての屋内プールも設置する。周辺の農作者にも協力を求めていく。
跡地利用	閉校記念碑を建てると学校跡地を利活用する上で支障があると思われるが、何か情報はあるか	学校跡地の利活用については、市でも重要な課題と受け止めている。跡地の利活用については当該委員会とは別に協議を行っていく。協議の結果次第では記念碑の設置が出来ない可能性もある。統合校にはメモリアルコーナーを設け、5校の伝統を継承していきたいと考えている。また記念碑を建てるとなった場合にもある程度限定的な場所になってしまうことも念頭に置いて地域の中で検討していただきたい。今のところ具体的な利活用方法は決まっていないが、委員が言われたように記念碑が利活用の支障になる場合もある。
	閉校しても学校があった場所が確認できる物を残して欲しい。土地利用の関係で閉校記念碑が建てられないと言うばかりではなく、工夫をして何らかの形を残して欲しい。	地域の方の思いになるべく寄り添っていききたいが、跡地の利活用についても地域の方の関心事であることから良い折衷案を出していければと考えている。
閉校式	他市の事例では、閉校記念誌の1冊あたりの値段はいくら位か	他市で作成した閉校記念誌の値段については後日確認してお知らせする。
	閉校式の情報について市報で知らせていくのか	市報等での情報発信については、皆様の意見をいただきながら決めていきたい。
その他	開校等準備委員会等の会議の内容や参加メンバー等について、統合校だよりを通じて地域に発信をしてもらいたい。	その様にする。
要望	せっかくの統合校なのだから、児童数の減少により1学年2クラスが維持できなくならないように、今のうちから方策を講じて欲しい。	
	地域の特色を活かし取り組んできた教育活動（干し芋づくり、そばづくり等）については、なるべく継続して欲しい。	
	砂塵対策として可能な限りグラウンドの芝生化をお願いしたい。小学生が裸足で遊べるような環境にして欲しい。	